

地域の事業所のご協力で、貴重な経験をさせていただきました。 6組3年生 職場実習 12月1日(月)～12月5日(金)

12月1日(月)から5日(金)までの5日間、6組の3年生は、職場実習を行いました。実習にあたっては、次の事業所の皆様にご協力をいただきました。ありがとうございました。

レストラン 山惣	オリンピック 熊野前店
尾久図書館	NPO 法人かがやき 小台橋あさがお



実習に先立ち、実習先調べや、実習での目標決め、挨拶等マナーの練習など、事前準備を行い、当日に臨みました。実際の実習では、事業所の方々にご指導いただき、だんだんと業務に慣れていくことができ、困難なこともありましたが、実際の職場だからできる貴重な経験を積むことができました。

6組では、3年間を通じて次のような力を身に付けることを目標に掲げ、今回も、こうした視点をもって実習に取り組みました。

【他者と関わりながら、社会生活を送る力】

相手に伝わるあいさつ・返事ができる
感謝の気持ちを伝えることができる
社会に認められる形での意思表示ができる

【自分の長所や特長を理解し、

勤労の場で発揮する力】

目標達成に向けて継続した努力することができる
周囲と協力して仕事に取り組むことができる

【困難を乗り越え、自分の役割を遂行する力】

困ったときに自分から助けを求めることができる
担当した仕事を最後まで責任をもつことができる

【自分の将来を設計していく力】

知識や経験等をもとに自分の意思で将来像を描き続けることができる

これらは、社会に生きていくうえで大切なことです。こうした社会人としての基礎を身に付けていけるよう、中学校(義務教育)では、教科の学習だけでなく、学級、係、委員会での活動、移動教室や講演会などの行事があります。ですから、皆さん自身でも、活動・行事をやり終わってから振り返りをするなかで、こうしたことも意識し考えてくれればと思います。